

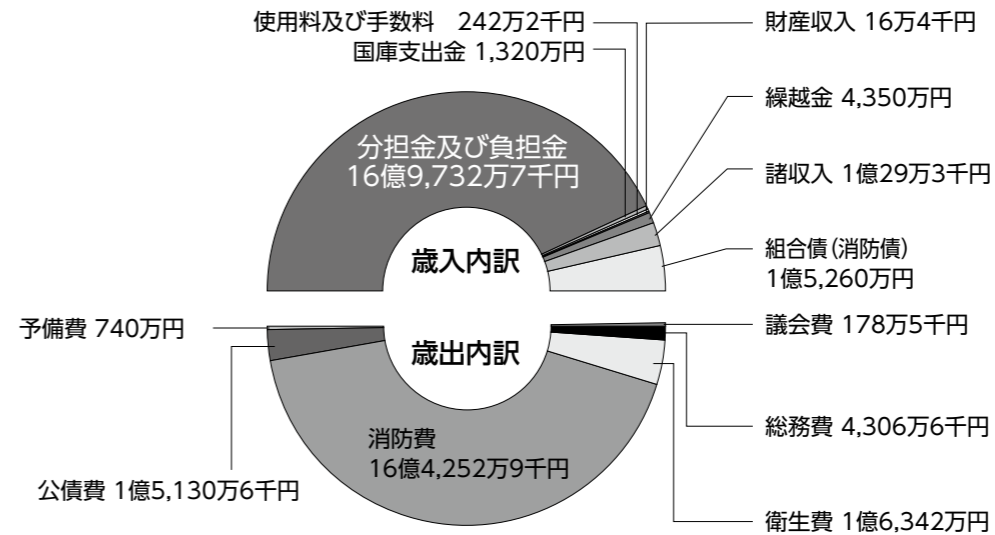
# 宗像地区 事務組合だより

企画編集 宗像地区事務組合総務課  
住所 〒811-3507  
宗像市多禮298番地  
☎62・0031 FAX 62・1970  
E-mail info@munakatajimu.or.jp  
ホームページ  
http://www.munakatajimu.or.jp/

## 平成30年度 宗像地区事務組合予算

### ◆一般会計予算

予算額 20億950万6千円 (前年度比97.5%)



### ◆急患センター事業 特別会計予算

予算額  
2億5,698万円  
(前年度比101.8%)

### ◆大島簡易水道事業 特別会計予算

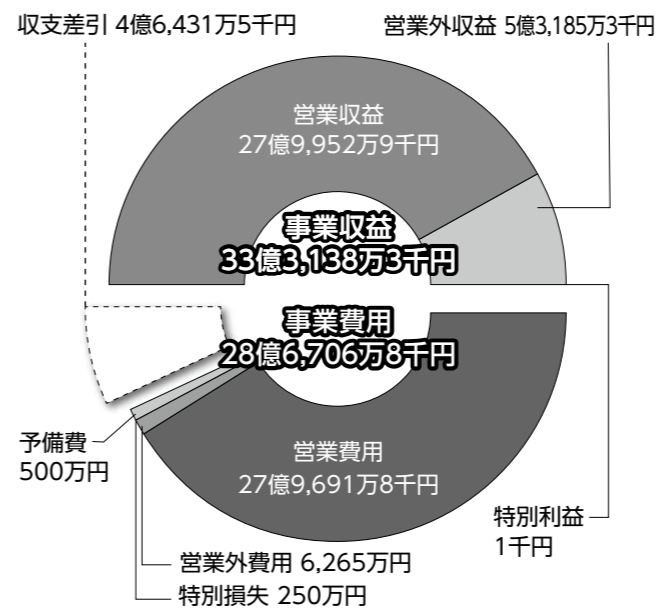
予算額  
6,230万4千円  
(前年度比67.8%)

### ◆本木簡易水道事業 特別会計予算

予算額  
908万1千円  
(前年度比123.2%)

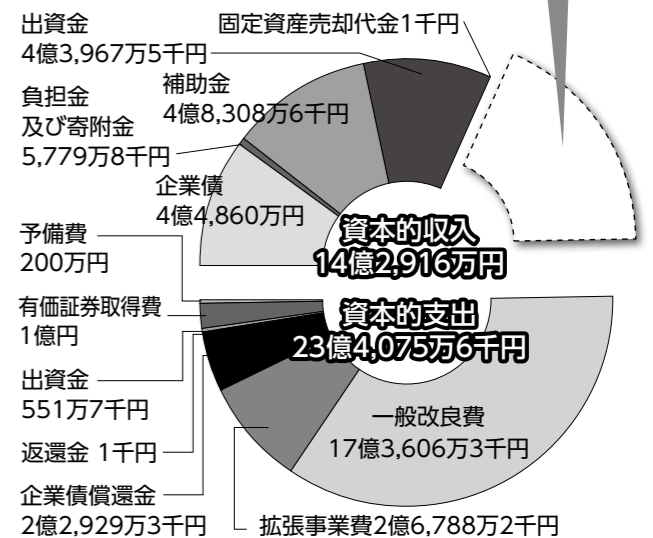
### ◆水道事業会計予算

収益的収支 (家庭まで給水するための収支)



資本的収支 (水道施設を整備・拡充するための収支)

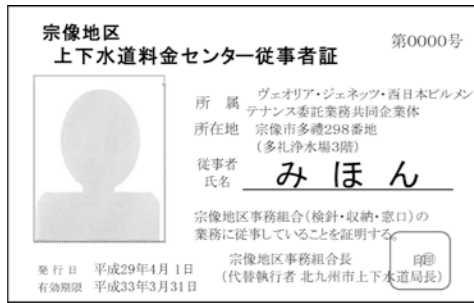
資本的収支の不足額9億1,159万6千円は内部留保されている資金(減価償却費などの現金支出を伴わない支出)などで補てんします。



組合長が交代しました  
組合長 原崎智仁(福津市長)  
副組合長 伊豆美沙子(宗像市長)  
水道ビジョンを策定しました



8月から検針員の制服が変わります  
上下水道料金徴収関連業務の委託業者の制服が、8月から赤とグレーを基調とした制服に変更となります。



▲従事者証



8月からの検針員の制服が変わります  
上下水道料金徴収関連業務の委託業者の制服が、8月から赤とグレーを基調とした制服に変更となります。

お問い合わせ 宗像地区上下水道料金センター ☎62・0026  
ダムなどの水道施設は魚釣り禁止です  
事務組合が管理する吉田ダム、多礼ダム及び久末ダムは危険防止のため、魚釣りは禁止です。立ち入りも禁止にしています。釣りをしてる人などを見かけた際にはご連絡ください。

お知らせ  
宗像地区 大山町こども交流事業「かっぱリング2018」参加者募集  
福津市及び宗像市と日田市大山町の小学5～6年生が、施設見学やグループ活動をと



お知らせ  
宗像地区事務組合「わたしたちの水」絵画コンクール作品募集  
水道に関する理解や関心を深めていただくため、ポスターを募集します。  
詳しくは、ホームページをご覧ください。事務組合までお尋ねください。  
対象 福津市、宗像市在住の小学4～6年生  
テーマ 「たいせつな水」  
受付期限 9月5日(水)  
お問い合わせ 事務組合総務課 ☎62・0031

上水道修理や水道料金に関するお尋ねは...  
●修理に関して  
福岡地区 ☎42・7788  
津屋崎地区 ☎52・4155  
●料金、開始、中止等に関して  
(8:30～17:00 土曜、日曜日、祝日を除く)  
宗像地区上下水道料金センター ☎62・0026



▲ラーメン体験の様子

おして水の大切さを学びながら交流します。  
日時 9月29日(土) 8時30分～17時  
内容 バスツアー(ラーメン・餃子作り体験、海水淡水化施設見学)  
応募方法等、詳しくはホームページをご覧ください。  
お問い合わせ 事務組合総務課 ☎62・0031

# 消防宗像

## 住宅用火災警報器設置をしましょう

住宅用火災警報器は、火災を早期に感知して、あなたやあなたの家族の大切な生命を守ります。警報器は、火災の煙や熱を感知し警報音や音声で火災を知らせます。

アメリカでは1970年代後半には火災によって約6千人の死者が発生していました

が、2002年には住宅用火災警報器等の普及率が90%を超え、死者数が半減しています。

住宅火災から、あなたやあなたの家族の大切な生命を守るため、住宅用火災警報器を設置してください。

◆設置は義務化です  
県では平成21年6月1日からすべての住宅に設置が義務付けられています。

●ボタンを押す、又はひもを引いて作動確認をします。



●定期的に作動確認をしましょう。  
●定期的に家族で火災時の警報音を聞いてみましょう。

音が鳴らない場合は？



●電池はきちんとセットされているかご確認ください。  
●それでも鳴らない場合は、「電池切れ」か「機器本体の故障」ですので、取扱説明書をご覧ください。

## 常に点検維持管理で安心生活を

住宅用火災警報器が適切に機能するためには維持管理が重要となります。「いざ」というときに警報器が適切に作動するように、定期的に作動確認（居住者が自ら1カ月に1度）を行い、適切な維持管理を行うよう習慣づけましょう。

なお訪問販売などによる悪質業者にご注意ください。  
※機種によって、作動確認の方法、交換時期が異なります。

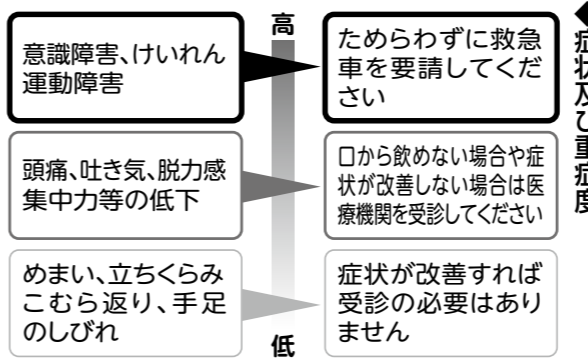
◆付いていて良かった  
住宅用火災警報器の警報音により、火災を早期に発見し、ぼやで消し止めた事例や就寝中の火災で居住者や隣人が警報音に気づき無事に避難できたという事例も報告されています。

◆そろそろ交換時期です  
警報器は、古くなると電子部品の劣化や電池切れなどで火災を感知しなくなることがあるため、定期的な交換が必要です。交換の目安は、警報器を設置してから10年です。警報器を設置した時に記載した「設置年月」、または本体に記載されている「製造年」を確認してください。

◆熱中症にご注意ください  
熱中症とは、体の中の水分や塩分などのバランスが崩れ、体温の調整が働かなくなり、体温の上昇・めまい・頭痛などを引き起こし、ひどい時にはけいれんなどさまざまな障害が生じます。毎年この時期から熱中症になる人が増えています。

宗像地区で平成29年5月から9月に熱中症で搬送された人は83人でした。

## 症状及び重症度



◆熱中症かなと思ったら  
・涼しい場所へ移動し、衣服を緩め、安静に寝かせましょう。  
・飲めるようならスポーツドリンクなどの水分を補給しましょう。  
・体が熱ければ脇の下や太ももの付け根を保冷剤などで冷やしましょう。

◆熱中症を予防するために  
・部屋の温度をこまめにチェックしましょう。  
・エアコンや扇風機を上手に使いましょう。  
・こまめに水分を補給しましょう  
・無理をせず、適度に休憩を取りましょう。  
・日頃からバランスの良い食事と体力作りをしましょう。

## 夏の課外授業 めざせ未来の消防士

「2018夏の課外授業 in むなかた」の一環として、小学生を対象とした「めざせ未来の消防士」というイベントを開催します。消防隊員になって消防訓練や煙体験にチャレンジしたり、放水体験やはしご車の試乗などを企画しています。開催日時や申込方法などは小学校で配布されるイベントガイドや宗像市のホームページをご覧ください。

## イベント&ニュース

### 宗像地区消防本部消防吏員採用試験案内

採用予定人員 6人程度  
試験日 10月14日(日)  
受験資格等  
①平成4年4月2日から平成13年4月1日までに生まれた人  
②平成31年4月1日からの採用に応じられる人  
申込期間 8月上旬～9月上旬  
問い合わせ 消防総務課 ☎36・2872  
※採用予定人員等は7月1日現在の予定に基づくもので、変更になる場合がありますのでご了承ください。

### 第2回危険物取扱者試験受験準備講習会

◎危険物取扱者試験の受験対策として準備講習会を実施。  
講習種類 乙種4類  
講習日時 9月21日(金) 9:00～17:00  
受付 8月20日(月)～  
講習場所 消防本部  
問い合わせ 予防課 ☎36・3080

### 平成30年度第2回危険物取扱者試験

試験種類 全種類  
試験日 福岡・筑豊地区 10月28日(日)  
北九州・筑後地区 11月4日(日)  
願書配置予定 8月10日頃から消防本部・各署所に配置予定  
願書受付 8月28日(火)～9月10日(月)  
会場 ▽北九州(九州共立大学) ▽福岡(西南学院大学)  
▽筑豊(福岡県立大学) ▽筑後(未定)

### 拍子木貸出のご案内「秋季火災予防運動期間」

貸出用途 防火夜回り  
貸出日 11月1日(木)～  
受付期間 10月9日(火)～10月31日(水)  
貸出場所 消防本部  
問い合わせ 予防課 ☎36・3080

### 平成30年度第2回甲種防火管理新規講習会

講習種類 甲種防火管理新規講習  
講習日時 10月25日(木)～10月26日(金)9:00～17:00  
受付 9月25日(火)～  
講習場所 消防本部  
問い合わせ 予防課 ☎36・3080

### 定期救命講習の受講者募集 ※受講料無料

生命を救うのは、身近なあなたの応急手当です。個人での申し込みやグループでの参加もお待ちしております。

講習種類  
(1)普通救命講習I(3時間)  
7月15日(日)9:30～12:30  
12月16日(日)9:30～12:30  
(2)上級救命講習(8時間)  
10月21日(日)9:00～18:00 ※休憩1時間  
講習内容 心肺蘇生法・AEDの使用法・その他の応急手当  
講習場所 消防本部 講堂  
受付、問い合わせ 救急課  
☎36・2455 FAX37・0011  
E-mail : kyukyu@munakata119.jp

九州地区消防救助技術指導会出場決定  
5月25日(金)に県消防学校(嘉麻市)で第44回県消防救助技術指導会が開催されました。この指導会は、県内の各消防本部から選抜された救助隊員が、はしごやロープを使って素早く移動する訓練や、災害現場で逃げ遅れた人を想定し安全な場所まで救出する正確さと速さを競うものです。

宗像地区消防本部からは、6チーム延べ18人の救助隊員が出場し、4チームが見事入賞しました。また、ロープブリッジ救出の部では野見山チームが、引揚救助の部では榎本チームが、上位入賞を果たし、来る7月20日(金)に大分市で開催される九州地区消防救助技術指導会へ福岡県代表として出場します。全国大会出場を目指して日々訓練に励んでいます。



榎本チーム(引揚救助)



野見山チーム(ロープブリッジ救出)



夏の課外授業の様子